

乗って 守ろう、 路線バス!

市内では、自家用車を主な交通手段にされている方の割合が高く、路線バスの利用者が年々減少しています。このまま路線バスの利用者が減少し続けた場合、高齢者や学生、自家用車を持たない方などをはじめとする様々な方にとって、重要な交通手段である路線バスの維持確保が難しくなります。

路線バスを将来にわたって維持し、守っていくためには、路線バスを利用することが大切です。路線バスの積極的な利用をお願いします。

路線バスの メリット



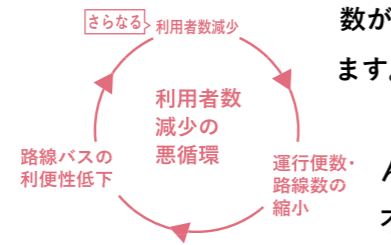
路線バスを利用すると、移動時間を読書や休息の時間に充てられるなど、自由に過ごすことができます。また、一度にたくさんの乗客を運ぶことができるなど、輸送効率にも優れているため、環境にやさしいといったメリットもあります。

利用者数増加が もたらす好循環

路線バスの利用者数が増加すると、便数が増加されるなど、利便性の向上につながり、良い循環が生まれます。



一方、路線バスの利用者数が減少すると、運行便数や路線数の縮小などによる、利便性の低下につながり、その結果、さらに利用者数が減少する悪循環に陥ることになります。



路線バスの維持確保には、みなさんの積極的な路線バス利用が、必要不可欠です。

神姫バス天神電鉄小野駅線について

市は、神姫バス天神電鉄小野駅線について、同路線が廃止されると、小野方面への通学で路線バスを利用している高校生の通学手段がなくなるなどの影響が予想されるため、同路線を運行する神姫バス株式会社に路線の継続を申し入れ、これまで協議してきました。

協議の結果、次の図のとおり、高校生の通学に必要な路線を残して継続されることになりました。

令和2年4月1日からの神姫バス天神電鉄小野駅線

継続予定 天神 → 電鉄小野駅 6時30分発、18時5分発
電鉄小野駅 → 天神 17時10分発、18時50分発

休止予定 天神 ↔ 松沢 全て休止
電鉄小野駅 → 天神 7時10分発

このまま利用者数の低迷が続き、平均乗車人数が、「見直し・廃止基準(※)」を下回ると、同路線の存続が困難になる場合もあります。そうならないためにも、みなさんの積極的な利用をお願いします。

※見直し・廃止基準

『天神 → 電鉄小野駅』の6時30分発における平均乗車人数が、7.6人以下(平成30年度実績)

「見直し・廃止基準」を下回ると、廃止を含めた、今後の路線のあり方について、神姫バス株式会社等と協議を行うこととなります。

小中一貫校開校に向けて

東条地域小中一貫校 「東条学園」 校章デザインを選定

令和3年
4月1日
開校!

東条地域小中一貫校開校準備委員会において、市民のみなさんから寄せいただいた38点の校章デザイン案の中から、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点が選定されました。

選定された作品のうち、最優秀賞に選ばれた作品に、補正を加え、正式な校章を制作していきます。

最優秀賞



松井歩美さん(東条中1年)

校章デザインに込められた思い

市の花がコスモス、市の木が桜であるため、それぞれの花弁をデザインに取り入れました。また、名産品である山田錦をモチーフとしたデザインをあしらい、緑豊かな東条をイメージして「学」の文字の周りを緑色にしました。

その他の受賞者

優秀賞 前田信夫さん(上滝野)/近藤沙織さん(松沢) 特別賞 長谷川空哉さん(東条東小4年)

☎ とも未来部小中一貫教育推進室(庁舎4階) 担当:丸山真矢 ☎43-0562

令和2年度 女性のための相談

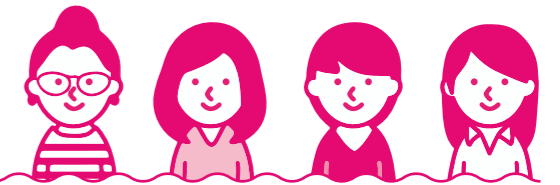
ひとりで悩まず、
ご相談ください。

家族や恋人との関係、子育てに関すること、仕事のこと、地域での人間関係など、女性が抱えているさまざまな悩みの相談に、専門の相談員が応じます。

秘密厳守

相談無料

無料託児あり



相談日

令和3年			
4月13日(月)・27日(月)	7月13日(月)・27日(月)	10月12日(月)・26日(月)	1月18日(月)・25日(月)
5月11日(月)・25日(月)	8月3日(月)・17日(月)	11月9日(月)・30日(月)	2月8日(月)・22日(月)
6月8日(月)・22日(月)	9月14日(月)・28日(月)	12月7日(月)・21日(月)	3月8日(月)・22日(月)

相談時間 10時~12時、13時~16時 ※1人50分程度

相談方法 ①面談 ②電話

相談場所 やしろこどものいえ(加東市東古瀬477-1)

申込方法 直接、電話 ※託児が必要な場合は、申込時にお知らせください。

☎ 健康福祉部福祉総務課(庁舎1階) 担当:藤井智華子 ☎43-0408